

ほど。ロープウェーからの景色も見
事で、長崎随一の秋の風景を満喫す
ることができる。

実りの秋を感じるなら長崎市神浦
地区の大中尾棚田へ。日本の棚田百
選にも選ばれており、毎年十月下旬
に「大中尾棚田火祭り」が開催され
ている。

日が沈みかけた午後五時半、参加
者たちは松明を手に、竹灯籠へ一つ
一つ火をともしてゆく。空がオレン
ジ色から淡いブルーに変わるにつれ
て、揺らめく火も少しずつ増え、つ
いには棚田いっばいに幻想的な風景
が広がる。

この祭りは、大中尾棚田保全組合
によって「地域と自然が作り出す棚
田が広がる美しい景観を、次の世代
へ引き継いでいきたい」という思い
のもと、行われている。準備には数
カ月を要するが、自治会やまちづく
り協議会、市内の大学生など、多く
のボランティアスタッフが力を合わ
せ、毎年祭りを成功させてきた。

揺らめく灯りが作り出す幻想的な
風景もさることながら、会場の販売
コーナーも祭りの楽しみ。棚田で採
れた新米や地元の農産物、特産品の
酒やお菓子など、地域の人たちが笑
顔でPRする姿は心をじんわり温め
てくれる。

一夜限りの秋の風景は一生ものの
美しさであった。

時間の経過とともに、
変わりゆく風景が美しい。
秋の夜長を楽しんでほしい。

大中尾棚田 火祭り